



令和7年度《特認校》旭川市立富沢小学校グランドデザイン

学校教育目標

夢をもち、未来を拓く子ども
～確かな学力と 豊かな心と たくましい体をもつ子の育成～

- 教育関係法規等
- 学習指導要領
- 北海道教育推進計画
- 上川管内教育推進の重点
- 旭川市学校教育推進計画

- 前年度の学校関係者評価の結果
- 学校、児童、保護者、地域の実態
- 保護者、地域、児童の願い
- 教職員の願い
- 神居地区小中連携教育の推進～神居小・台場小・神居中

目指す子どもの姿

《知》仲間とともに、意欲的・協働的に学ぶ子ども
《徳》仲間とともに、前向きに認め高め合う子ども
《体》仲間とともに、粘り強く心身を鍛える子ども

目指す学校の姿

- 子どもにとって、一人一人が大切にされ、学ぶ喜びが実感できる学校
- 家庭や地域にとって、安全・安心で子どもの育ちが見える学校
- 教職員にとって、働きやすさと働きがいがある学校

目指す教師の姿

- 強い使命感・倫理観と子どもへの深い教育的愛情を常に持ち続ける教員
- 実践的指導力や専門性の向上に主体的に取り組み学び続ける教員
- 家庭・地域と連携・協働しながら課題解決に取り組む教員

《特認校として特色ある教育活動》

- ①個に寄り添うきめ細かな指導
- ②ICTを効果的に活用した複式授業の工夫
- ③「学びのプラン」を活用した単元計画の工夫
- ④外国語活動（全学年）～パワー60の実践
- ⑤多様な発表機会の設定による表現活動の充実
- ⑥富沢タイムの活用・縦割り班活動の工夫・充実
- ⑦一輪車大会やクロカン記録会等による体力づくりの実践
- ⑧ふるさと学習、野山活動（川、山、野原）の実践
- ⑨PTA・地域と連携した教育実践

重点教育目標

人・社会・未来とつながるWell-being2025

～自分の考えを整理 意見表明できる子どもの育成～

《知》仲間とともに、意欲的・協働的に学ぶ子ども
《徳》仲間とともに、前向きに認め高め合う子ども
《体》仲間とともに、粘り強く心身を鍛える子ども

《保護者・地域から信頼される学校を目指して》

- ①カリキュラム・マネジメントによる教育課程の充実・改善
- ②現代的な諸課題への取組(SDGs、プログラミング教育等)
- ③異学年交流による学びの構築
- ④義務教育9年間を見通した一貫性のある生徒指導
- ⑤心を育てる指導といじめ根絶の徹底
- ⑥リーダーシップ、主体性を育む自主的な児童会活動の運営
- ⑦発達段階に応じたメディアリテラシー教育の推進
- ⑧キャリア・パスポートの実践と適切な引き継ぎ
- ⑨コロナ感染対策等、危機管理による安心安全の確保

Goal
目標

Reality
現状確認

経営の重点

- (1) 地域とともにある学校づくり
- (2) 全教職員の経営参画を図る組織マネジメント
- (3) 教育目標の具現化を目指すカリキュラム・マネジメント
- (4) 教師と児童との良好な信頼関係の構築及び児童相互のよりよい人間関係を育てる学級経営
- (5) キャリアステージに応じて求められる資質を高める研修活動
- (6) 安全で潤いのある教育環境整備
- (7) 組織で取り組む危機管理
- (8) 適切で効率的な運用を図る学校事務
- (9) 学校の活性化を図る学校職員人事評価
- (10) 働き方改革（富沢小学校アクション・プラン）の推進

指導の重点

- (1) 主体的・対話的で深い学びによる確かな力を育む学習指導
- (2) 豊かな心を育む道徳教育
- (3) 個と集団のよさを実感する特別活動
- (4) 地域の特色や今日的課題を踏まえた総合的な学習の時間
- (5) 自己をよりよく導く生徒指導
- (6) 一人一人のニーズに応じた組織的な対応
- (7) よりよい生き方を目指すキャリア教育
- (8) 外国語によるコミュニケーション能力を育む国際理解教育
- (9) 情報活用能力を育む情報教育
- (10) 生命を尊び、自ら心身を鍛える健康教育
- (11) 地域の特質を生かした複式教育

家庭

地域

Will
意志

Options
行動選択

令和7年度 育成を目指す資質・能力

		知 仲間とともに、意欲的・協働的に学ぶ子ども	徳 仲間とともに、前向きに認め高め合う子ども	体 仲間とともに、粘り強く心身を鍛える子ども
育成と目指す資質・能力	(ア) 知識及び技能の習得	○学習内容を理解し、習得することができる。	○物事はいろいろな見方ができることを理解し、習得することができる。	○健康・安全に過ごすために必要なことを理解し、習得することができる。 ○基本的な運動の体の動かし方を理解・習得、実践することができる。
	(イ) 思考力・判断力・表現力等の育成	○課題を発見し、解決に向けて見通しと道筋を立てて考えることができる。 ○情報を集め、活用し、発信することができる。	○自分のことを知り、様々な角度から物事を考えることができる。 ○多様な価値観を認め、他者と対話・交流することができる。	○健康・安全・運動に関する課題を見付け、生活の中で解決することができる。
	(ウ) 学びに向かう力、人間性等の涵養	○なりたい自分に向かって最後まで努力することができる。 ○日常生活の中に学んだことを生かそうとすることができる。	○いろいろな価値観を認め、他者を大切にすることができる。 ○相手のよさがわかり、集団の中で、自分のよさを発揮することができる。	○健康・安全に生活するために具体的にに取り組むことができる。 ○運動に親しみ体力を向上させようとするすることができる。